

# 地球科学輻合ゼミナール

## (2013年度 後期 第7回)のご案内

### 2011年東北地方太平洋沖地震の被害と 復興過程について

森 信人

京都大学 防災研究所

2011年東北地方太平洋沖地震では、減災に対する事前準備としての1) 津波波源の想定, 2) 浸水想定, 3) ハードウェア対策, 4) ソフトウェア対策, また, 発災時における5) 津波予報の精度, 6) 避難のための情報伝達, など様々な課題が津波工学者に提示された。

本講義では、2011年東北地方太平洋沖地震の被害調査とその後の復興の様子について、写真を交えて紹介するとともに、被災の規模の復興の関係についてここ2年の取り組みについて紹介します。

12月4日(水) 午後4:30~午後6:00

場所: 理学研究科6号館 303号室